

2021年11月4日
 パーソルプロセス&テクノロジー株式会社

【社内 DX 推進における効果に関する実態調査】
部長職以上の管理職 6 割以上が効果を実感
テレワーク、バックオフィス、マーケティング、営業活動において
共通して「業務効率・生産性が上がった」と回答

総合人材サービス・パーソルグループのパーソルプロセス&テクノロジー株式会社（本社:東京都江東区、代表取締役社長：横道 浩一、以下「パーソル P&T」）は、全国 600 名の経営者・役員、部長クラス以上のビジネスパーソンを対象に「社内 DX 推進における効果に関する実態調査」を実施しました。

2021年9月1日にデジタル庁が発足し、国や企業が DX 推進に取り組んでいる中、今回は推進に取り組んでいる企業が実際にどれくらい効果を感じているのかを調査しました。

調査の結果、「テレワークの促進」に関して効果を感じていると回答した人が 84.3%と最も高く、「バックオフィスにおける DX」は 78.4%、「マーケティングにおける DX」は 73.5%、「営業活動における DX」は 67.7%と、どの取り組みにおいても効果を感じていると回答した人は 6 割を超えました。また、効果を感じた理由については、全ての取り組みに共通して「業務効率・生産性が上がっているから」が TOP3 に入る結果となりました。

■ 「社内 DX 推進における効果に関する実態調査」概要

調査期間：2021年9月14日（火）～9月16日（木）

調査方法：インターネット定量調査

調査対象：DX 推進に取り組んでいる従業員 50 名以上の会社に勤める

部長クラス以上の会社員、経営者・役員 600 名（20 代以上・男女）

※本リリースの調査結果をご利用いただく際は、【パーソルプロセス&テクノロジー 調べ】とご明記ください。

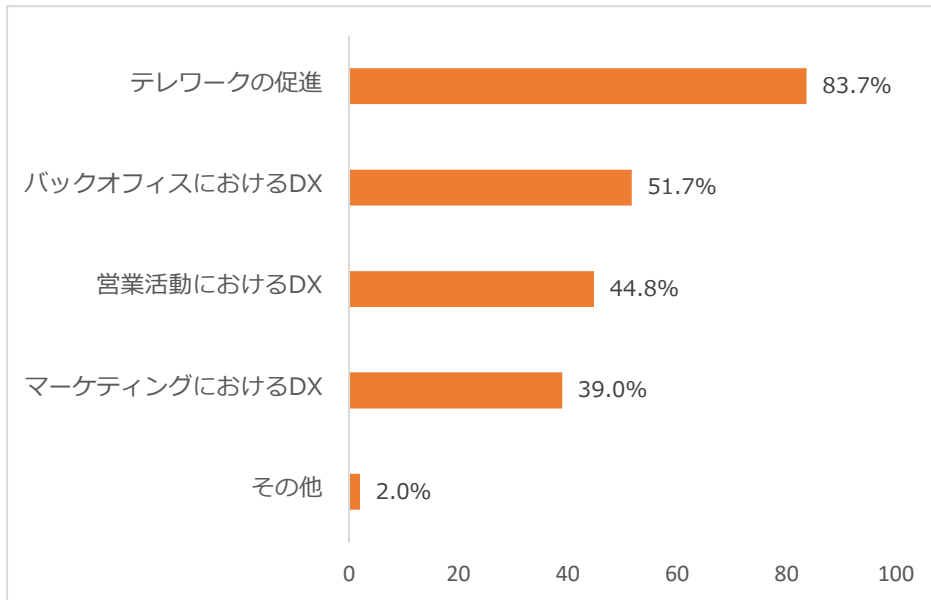
調査結果サマリ

- 社内 DX 推進に関して、84.3%が「テレワークの促進」に効果を感じていると回答。
 「バックオフィスにおける DX」においても 78.4%が効果を感じていることが明らかに。
- 「テレワークの促進」について効果を感じている理由は以下の順位となった。
 - 第 1 位「通勤・移動コストを削減できたから（81.3%）」
 - 第 2 位「業務効率・生産性が上がっているから（45.2%）」
 - 第 3 位「従業員の満足度が高いから（39.5%）」
- 「バックオフィスにおける DX」について効果を感じている理由は以下の順位となった。
 - 第 1 位「業務効率・生産性が上がっているから（68.3%）」
 - 第 2 位「業務処理が円滑に進むようになったから（49.8%）」
 - 第 3 位「業務管理がしやすくなったから（43.6%）」
- 「マーケティングにおける DX」について効果を感じている理由は以下の順位となった。
 - 第 1 位「業務効率・生産性が上がっているから（69.2%）」
 - 第 2 位「顧客管理ができるようになったから（48.8%）」
 - 第 3 位「既存顧客へのアプローチがしやすくなったから（42.4%）」
- 「営業活動における DX」について効果を感じている理由は以下の順位となった。
 - 第 1 位「業務効率・生産性が上がっているから（56.6%）」
 - 第 2 位「移動コストを削減できたから（47.8%）」
 - 第 3 位「顧客管理がしやすくなったから（45.6%）」

■調査結果

Q1：社内 DX 推進において取り組んでいることは何ですか？（n = 600、MA）

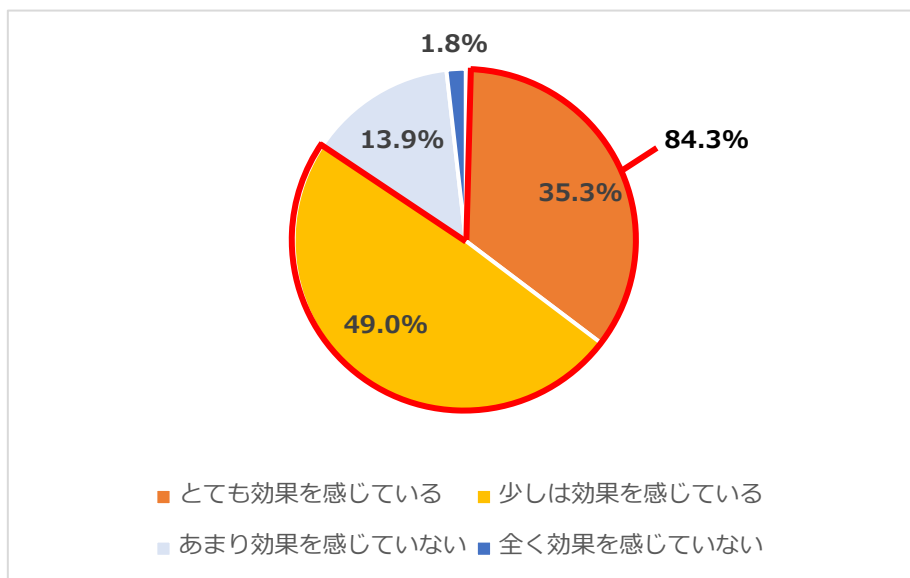
社内 DX 推進における取り組みとして 83.7%の企業が「テレワークの促進」を実施。また、「バックオフィスにおける DX」も約半数が実施しており、続いて「営業活動における DX」、「マーケティングにおける DX」の順に多い結果となりました。



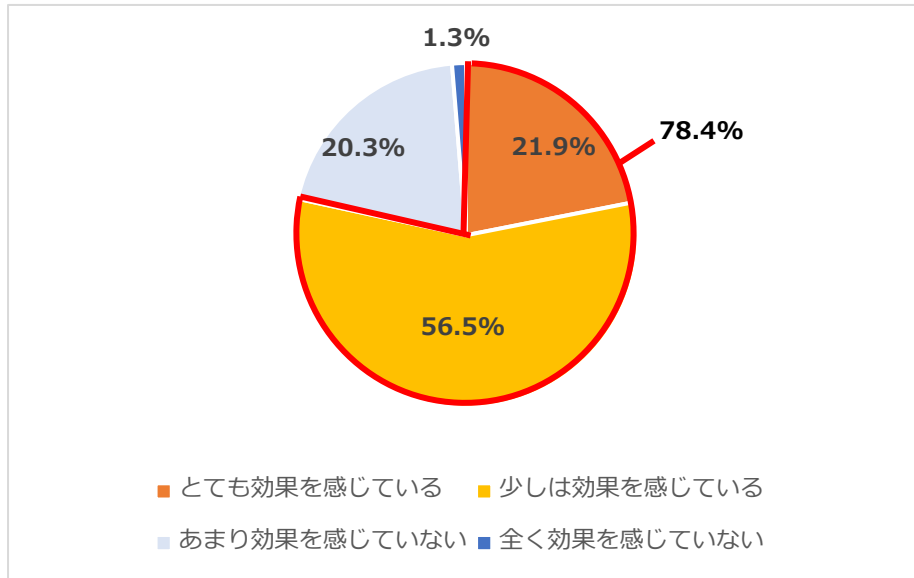
Q2：社内 DX 推進のために実施している取り組みに対して効果を感じていますか？

今回調査した領域におけるすべての取り組みに対して 6 割以上が「とても効果を感じている」もしくは「少しは効果を感じている」と回答。その中でも「テレワークの促進」が最も多く 8 割を超える結果に。また、「バックオフィスにおける DX」及び「マーケティングにおける DX」もそれぞれ 7 割以上が効果を実感している結果となりました。

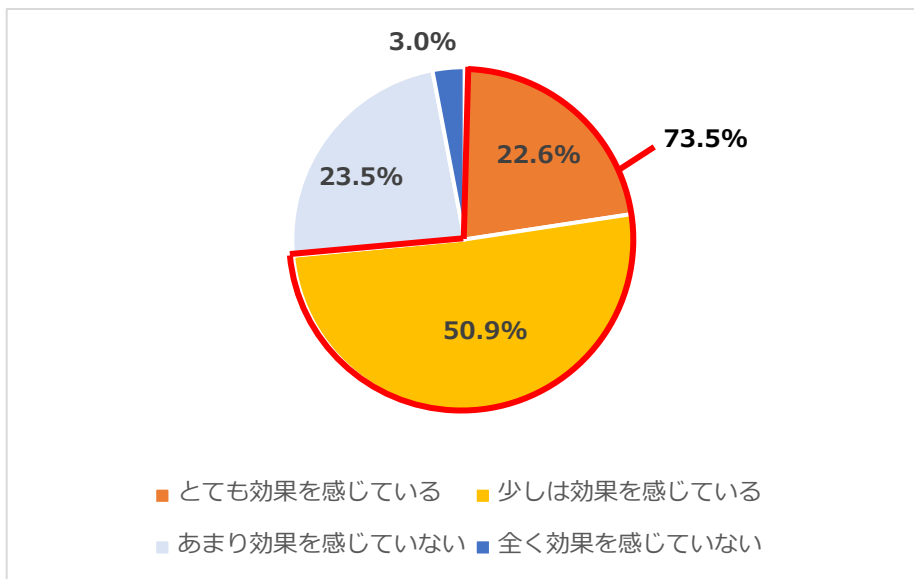
■テレワークの促進（n=502、SA）



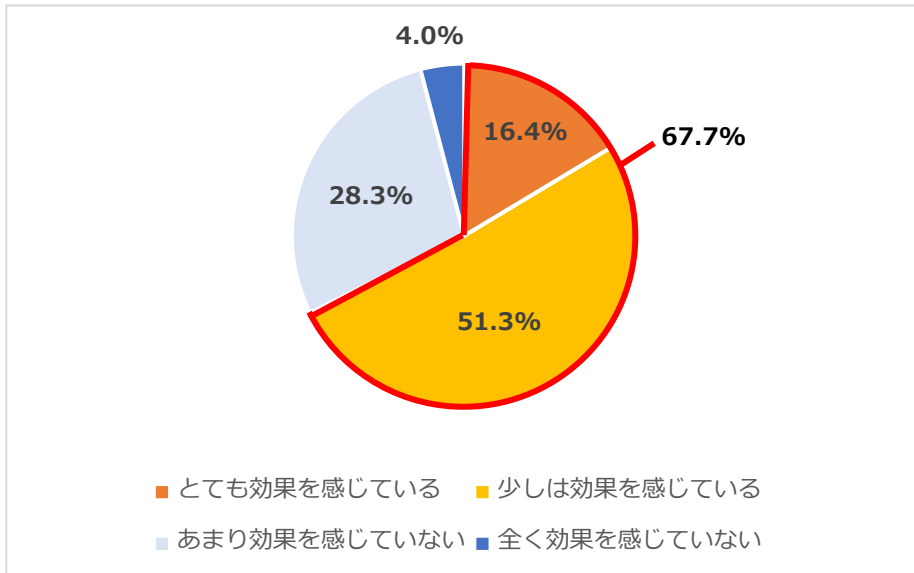
■バックオフィスにおけるDX (n=310、SA)



■マーケティングにおけるDX (n=234、SA)



■営業活動におけるDX (n=269、SA)

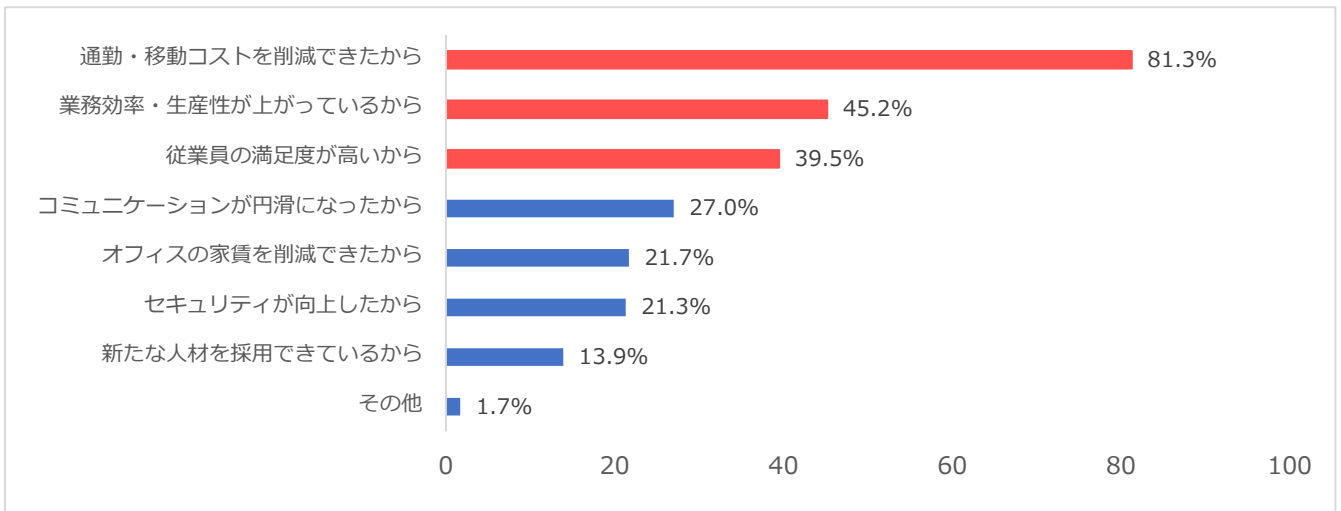


Q3-1 : 「テレワークの促進」について効果を感じている理由は何ですか？ (n=423、MA)

「通勤・移動コストを削減できたから」と回答した人が 81.3%と最も多く、続いて「業務効率・生産性が上がっているから」と回答した人が多い結果となりました。また、「従業員の満足度が高いから」という理由から効果を感じている人も多く見受けられました。

【効果を感じている理由 TOP3】

- 第 1 位「通勤・移動コストを削減できたから (81.3%)」
- 第 2 位「業務効率・生産性が上がっているから (45.2%)」
- 第 3 位「従業員の満足度が高いから (39.5%)」

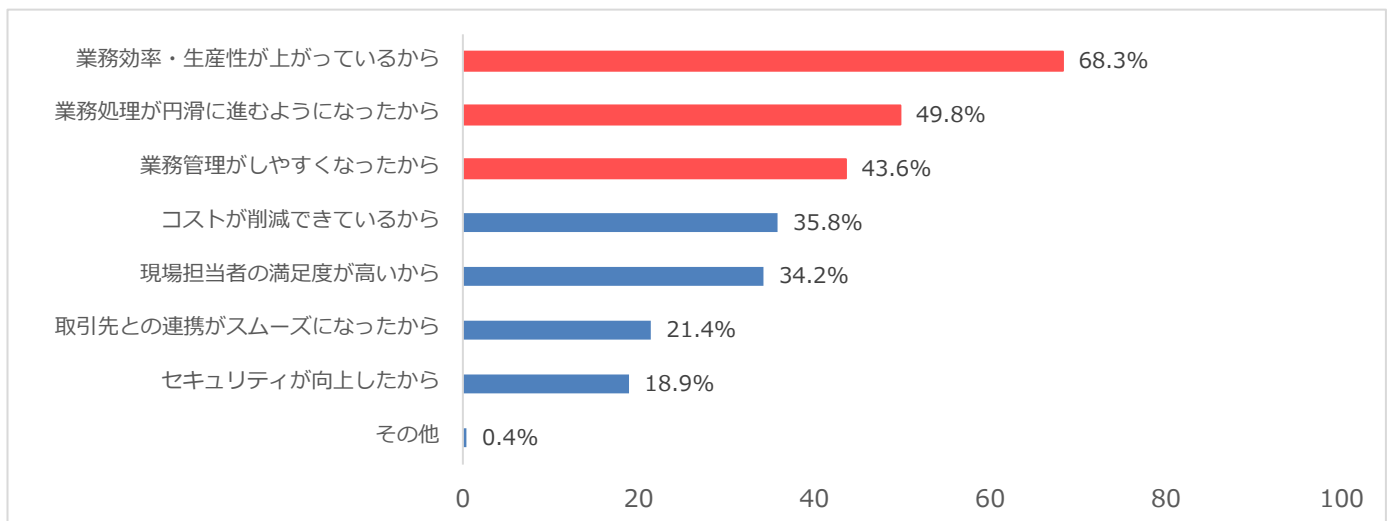


Q3-2 : 「バックオフィスにおける DX」について効果を感じている理由は何ですか？ (n = 243、MA)

「業務効率・生産性が上がっているから」と回答した人が 68.3%と最も多く、続いて「業務処理が円滑に進むようになったから」49.8%、「業務管理がしやすくなったから」43.6%という結果になりました。

【効果を感じている理由 TOP3】

- 第 1 位「業務効率・生産性が上がっているから (68.3%)」
- 第 2 位「業務処理が円滑に進むようになったから (49.8%)」
- 第 3 位「業務管理がしやすくなったから (43.6%)」

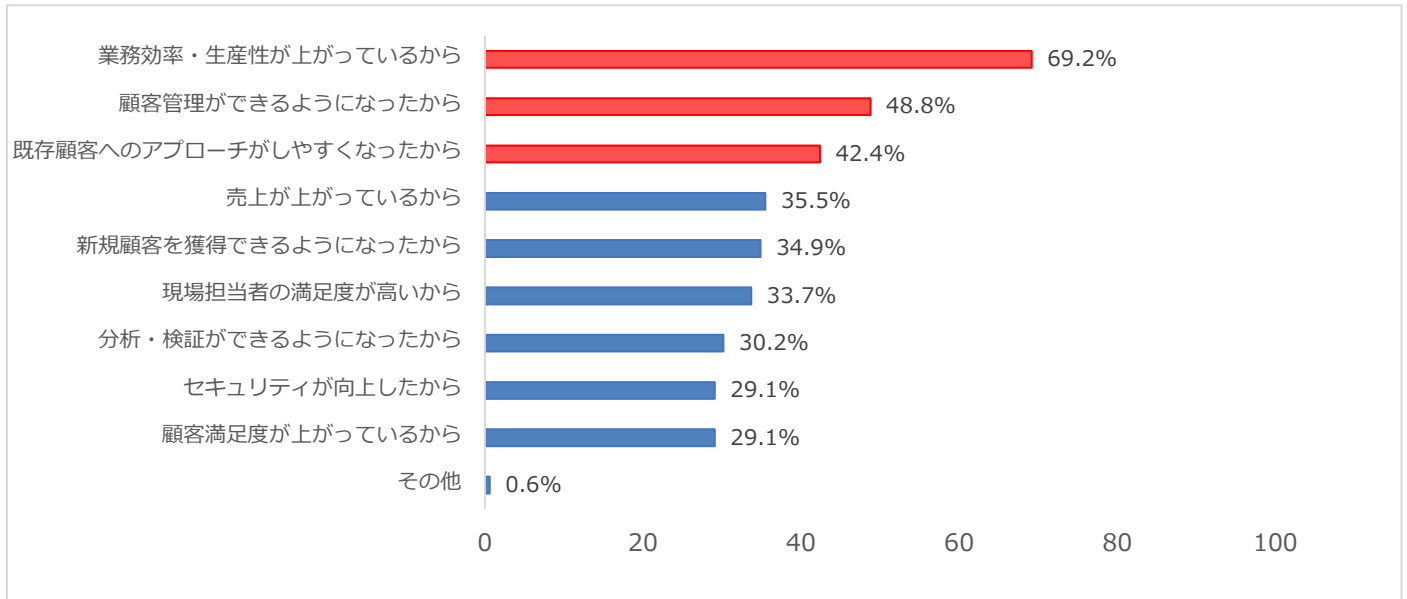


Q3-3 : 「マーケティングにおける DX」について効果を感じている理由は何ですか？ (n = 172、MA)

「業務効率・生産性が上がっているから」といった理由の他、「顧客管理ができるようになったから」や「既存顧客へのアプローチがしやすくなったから」などマーケティング活動の DX を推進することで良い効果を感じている人が多く見受けられました。

【効果を感じている理由 TOP3】

- 第 1 位「業務効率・生産性が上がっているから (69.2%)」
- 第 2 位「顧客管理ができるようになったから (48.8%)」
- 第 3 位「既存顧客へのアプローチがしやすくなったから (42.4%)」

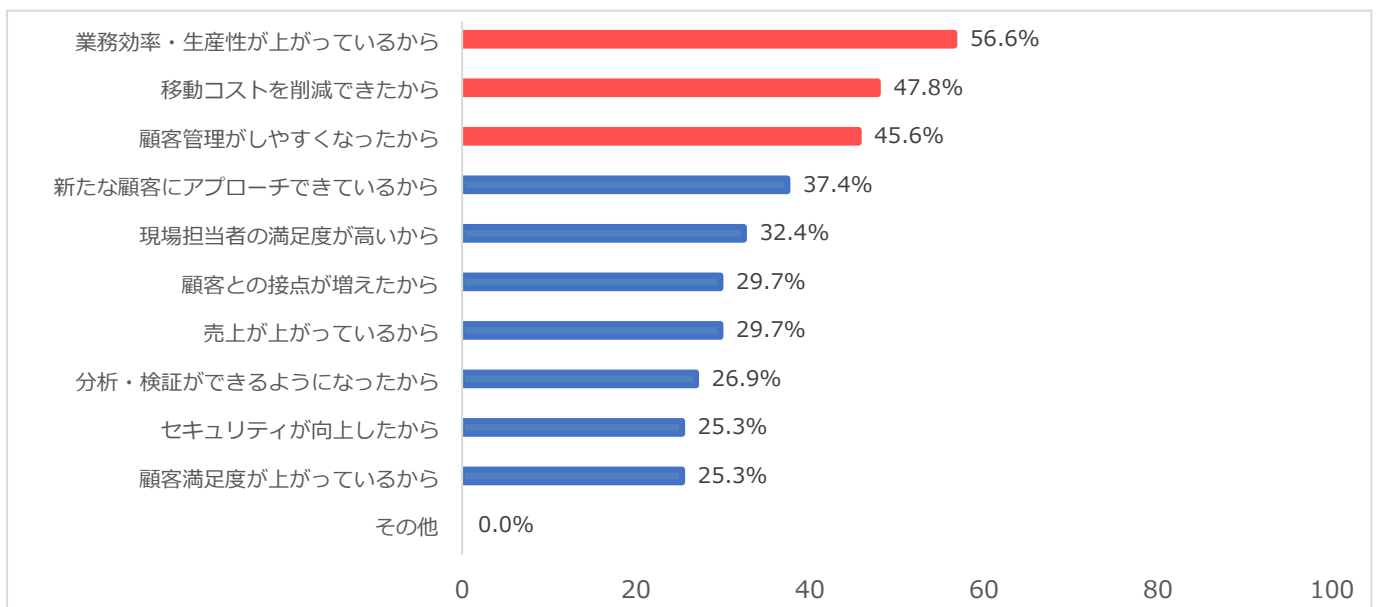


Q3-4 : 「営業活動における DX」について効果を感じている理由は何ですか？ (n = 182、MA)

他の取り組み同様、「業務効率・生産性が上がっているから」と回答した人は 56.6%と最も多い結果となりました。また、「移動コストが削減できたから」や「顧客管理がしやすくなったから」といった理由から効果を実感している一方で、「顧客満足度が上がっているから」は 3 割も満たない結果となりました。

【効果を感じている理由 TOP3】

- 第 1 位「業務効率・生産性が上がっているから (56.6%)」
- 第 2 位「移動コストを削減できたから (47.8%)」
- 第 3 位「顧客管理がしやすくなったから (45.6%)」



■パーソルプロセス&テクノロジー株式会社について <<https://www.persol-pt.co.jp/>>

パーソルプロセス&テクノロジー株式会社は、人・プロセスデザイン・テクノロジーの力で、人と組織の生産性を高めることを使命としています。お客様の事業課題に応じたコンサルティングやシステム開発、アウトソーシングのほか、人とテクノロジーが共存できる社会を目指し、RPA や AI などを駆使した最新のテクノロジーやサービスを提供してまいります。

パーソルグループは、「はたらいて、笑おう。」をグループビジョンに、人と組織にかかわる多様な事業を通じて、持続可能な社会の実現と SDGs の達成に貢献していきます。